

日本の世論 2024

生活満足度 低下進む



物価高影響深刻87%
日本の物価は、昨年12月の消費者物価指数(コア)が前年同月比で1.1%上昇した。これは、物価高の影響が深刻化していることを示している。...

本社SSRC共同調査

生活満足度の低下は、物価高の影響が深刻化していることを示している。また、若年層の期待が高まっていることも調査結果から読み取れる。

少教与党に望む熟議の国会

野党の一部は、国会で少教与党の政策について、より熟慮を促している。特に、少教組の削減や、与党の政策に対する懸念が表面化している。

女性宮家賛成 計62%

皇室の刷新を促す女性宮家の設置について、62%の国民が賛成していることが調査結果から明らかになった。

岸田政権 評価低く

岸田政権の支持率は、調査時点で33%と低い水準に留まっている。一方で、菅政権の支持率は42%と、岸田政権を上回っている。

物価高影響深刻87%

物価高の影響が深刻化していることが、87%の国民が感じている。特に、若年層の生活への影響が懸念されている。

主要質問と回答

- 物価の値上げよりも、豊かな生活を求めているという声が多い。
●少教組削減の賛否が分かれる。
●皇室刷新の賛成が過半数を占める。

選挙の夫婦別姓 「賛成」半数迫る

夫婦別姓の導入について、18~29歳の若年層で57%の賛成が見られる。これは、若年層の価値観の変化を示している。

防災庁に「期待64%

防災庁の設置について、64%の国民が期待している。これは、防災対策の強化に対する国民の関心を示している。

日本の世論 2024

「トランプ乱気流」再び

トランプ大統領の2期目に感じる不安
トランプ大統領の再選が確実になると、多くの国民が不安を感じている。特に、外交政策や経済政策への懸念が表面化している。

米への親しみ 低下の兆し

米への親しみは低下の兆し
トランプ大統領の再選が確実になると、米への親しみは低下の兆しが見られる。これは、米中関係の悪化に対する懸念を示している。



期待 若年層で高め

期待 若年層で高め
若年層の期待が高まっていることが調査結果から明らかになった。これは、若年層の政治的関心の高まりを示している。

米への親しみ 低下の兆し

米への親しみは低下の兆し
トランプ大統領の再選が確実になると、米への親しみは低下の兆しが見られる。これは、米中関係の悪化に対する懸念を示している。

日本の世論 2024

中国と「対話」61% 「対峙」13%

中国と「対話」61% 「対峙」13%
中国との関係について、61%の国民が対話による解決を望んでいる。一方で、13%の国民が対峙を望んでいる。

いくつもの不安 政治までも

いくつもの不安 政治までも
政治的な不安だけでなく、経済や社会生活への不安も表面化している。これは、国民の生活への影響を示している。

ウクライナ侵襲 「露軍が撤退を68%

ウクライナ侵襲 「露軍が撤退を68%
イスラエルに圧力61%
ウクライナ侵襲とイスラエル情勢に関する世論調査結果を示している。

調査の方法
調査は2024年2月28日から3月2日まで実施された。有効回答数は48,900人であった。

右面につづく >>>

左面からつづく >>>